

＼ 市内を巡回 ／

いのししパトロール隊の活動

いのししパトロール隊は6名体制で市内全域をパトロールし、イノシシなどによる被害状況、出沒地点等の調査・確認を行い、猟友会や捕獲隊と連携して、今後の対策へ結びつけています。

いのしし パトロール隊の 仕事



被害状況や
出沒地点、
捕獲地点の調査



イノシシ・
アライグマ等の
捕獲



追い払い



毎月の
定例会による
情報共有

いのししパトロール隊は現在6名、2人1組の3班体制で市内をパトロールしています。農地等の被害状況調査を行っており、市民の方からイノシシなどの出沒情報が農林課に来ると、私たちに連絡が来て現場へ出向きます。現場の状況を確認し、必要に応じてワナの設置をしています。最近ではアライグマやアナグマなど小動物による家庭菜園の掘り起こしや、住宅地付近にイノシシが出沒したという通報が多いです。イノシシ等からの被害を防ぐには野菜やミカンなど収穫しない作物は放置せずに必ず処分することが大切です。また、畑などには電気牧柵等を設置し、侵入を防ぎましょう。私たちは市内を巡回していますので、何かお困りのときはお声かけください。



パトロール隊長
永尾 正人

いのしし パトロール隊の 募集



有害鳥獣による農作物被害対策や市民の安全確保を図る「いのししパトロール隊」を募集します。

- 募集人員 2人
- 採用方法 書類審査及び面接審査
- 雇用期間 R7年4月1日(火)～R8年3月31日(火)
- 勤務時間 8:30～17:15 週4日勤務
- 報酬 日額 7,719円～7,938円 賞与有
- 申込方法 履歴書を市農林課まで提出
- 申込期限 2月14日(金)17:00まで
- 面接日 2月26日(水)
- お問合せ 農林課 ☎0954-23-9335

武雄市の対策

武雄市では捕獲・防除・棲み分けの3つの対策を推進しています。



＼ 捕獲 ／ ＼ 防除 ／ ＼ 棲み分け ／



猟友会、成獣を主に捕獲する専門部隊の捕獲隊、いのししパトロール隊による駆除を実施。



ワイヤーメッシュ柵や電気牧柵を各地区で設置し、農地への侵入を防止。



農地周辺の放任果樹の処分やイノシシの隠れ家となる藪の刈払いで近寄りにくい環境を整備。

基本の

かんたん対策法

✓ エサになるものを置かない

収穫しない野菜や果物、雑草などイノシシにとってはエサとなるため、早めに処分しましょう。

✓ 藪や草が茂っている場所は 見通しをよくする

イノシシは見通しが良い、開けた場所を警戒します。隠れ場所となる藪や草はきれいに刈払しましょう。

✓ イノシシの 目撃情報がある周辺で 容易に散歩などを行わない

草むらやため池の近くなどには、緊急の時以外は近づかないようにしましょう。

見かけたら注意

● 近づかない

イノシシに近づかない。
エサをあげてもいけません。



● 興奮させない

大声をあげたり、石を投げたりするのはNG。



● ゆっくり移動

背中を見せずにゆっくり移動してください。走ると追いかける場合があります。



身の危険を感じた際は警察または農林課へご連絡をお願いします。

武雄警察署 ☎0954-22-2144

農林課 ☎0954-23-9335